

(様式第2号)

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

令和4年3月23日

提出区分	実績	整理番号	2	課題区分	C		
横断的な課題	リニア及び三遠南信自動車道の開通を見据えた取組の推進						
地域重点政策	地域資源を活かした地域振興					南信州地域振興局	
実施機関	南信州地域振興局			担当課	所属	林務課	
事業名	「竹取再生」促進事業				電話	8-237-2438	
					E-mail	minamichi-rimmu@pref.nagano.lg.jp	
事業の概要等	目的 (目指す姿)	放置竹林に対する地域住民等の自主的な竹林整備及び竹資源の利活用の取組を促すことで、リニア新時代に向けた景観形成やメンマ等新たな地場産品の産地化を目指す。					
	現状と課題	プラスチックの普及による竹林利用の減少、安価な中国産タケノコの流通増加等の影響により放置竹林が目立ってきており、リニア新時代に向けて、地域の景観形成や竹資源活用が求められている。					
	内容 (変更後の内容)	放置竹林の整備と竹資源の有効活用を図るため、講習会開催や実演記録(動画)を作成配付し身近な資源利活用方法の普及を進めていく。 ○地域産メンマ加工技術講習会の開催(材料の収穫から加工、味付の講習) ※5/29,6/12,7/25実施 ○竹の農業利活用資料として竹暗渠の敷設記録(動画)を作成し、市町村・農協等農業関係者へ配付 撮影:2月14日 場所:平谷村内圃場 動画(DVD)配付:3月下旬					
	事業期間	令和3年5月			～	令和4年3月	
事業費等	(単位:円)						
	事業を構成する細事業名等	実施内容	計画(実績)額	備考			
	メンマ加工技術講習会	材料の収穫から加工、味付の講習会の開催	117,736	・講師謝金 63,600円 ・消耗品費 21,936円 ・傷害保険料 24,200円 ・会場使用料等 8,000円			
	竹の農業利活用資料作成配付	竹暗渠敷設記録(動画)作成配付	198,856	・講師謝金 21,200円 ・消耗品費 82,506円 ・会場使用料等 95,150円			
	合計		316,592				
指標及び達成状況	成果指標		目標値	成果	達成状況		
	メンマ加工に取り組む地域団体(現状:3団体)の育成		4団体	4団体	◎ 達成		
	受講者アンケートで大変参考又は参考になったと回答した人の割合		80%	100%	○ 一部達成		
					○ 未達成		
事業実績・成果	○竹林整備と幼竹の収穫から塩漬けまでの加工について、実際に作業を行う技術講習会を2回開催した。 第1回:5月29日(参加20名)、第2回:6月12日(参加人数20名) 参加者に竹林整備の技術とメンマ加工技術について理解してもらうことができた。 ○先の講習会で塩漬けにしたメンマを使用し、地場産メンマを活かした料理講習会を開催した。 7月25日(参加者19名) 塩漬けメンマから4種類の調理方法を学んでもらうことができた。 ○農地の暗渠資材として竹暗渠の敷設を実演して記録(動画)し、管内の農業関係者へ竹の利活用資料として配付した。 (講習会を開催する予定であったが新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となったため動画撮影・配布となった)						
今後の方向性	地域住民に対し竹林整備等の意欲を喚起するため、竹林整備技術や竹資源活用策の普及指導に引き続き取り組む						